

石橋 夕帆 Yuhō Ishibashi — 監督・脚本家



BIOGRAPHY

1990 年神奈川県生まれ。2015 年、『ぼくらのさいご』が田辺・弁慶映画祭コンペティション部門映画.com 賞を受賞、横濱 HAPPY MUSIC 映画祭音楽映像部門最優秀賞を受賞。2018 年、MOOSIC LAB 長編部門作品として映画『左様なら』(原作:ごめん)を監督。翌年に全国公開され DVD 販売中&配信中。2022 年、ドラマ『北欧こじらせ日記』(テレビ東京)全話の監督を務める。現在、長編2作目となる映画『朝がくるとむなしくなる』の劇場公開とメイン監督を務めるドラマの放送を控えている。その他、MV や広告案件、NHK・BS プレミアム『プレミアムステージ』の収録ディレクターを務めている。

AWARDS

映画『フレックリは浮く。』

第五回知多半島映画祭コンペティション部門入選、第二回新人監督映画祭コンペティション部門入選

映画『ぼくらのさいご』

田辺・弁慶映画祭コンペティション部門 映画.com 賞受賞、横濱 HAPPY MUSIC 映画祭音楽映像部門 最優秀賞受賞、SKIP シティ国際 D シネマ映画祭短編コンペティション部門入選、第二回新人監督映画祭フォアキャスト部門入選、福岡インディペンデント映画祭 2015 入選

映画『水面は遥か遠く』

ショートショートフィルムフェスティバル&アジア ミュージックショート部門 奨励賞受賞

映画『左様なら』

MOOSIC LAB 2018 長編部門作品、第 14 回大阪アジア映画祭インディ・フォーラム部門入選、第 34 回高崎映画祭正式招待

WORKS

◎長編映画

2022 年 『朝がくるとむなしくなる』(監督・脚本)

2018 年 『左様なら』(監督・脚本)

◎短編映画

2018 年 短編『閃光』(監督・脚本・編集)

2017 年 短編『いずれは消えてしまうすべてのものたちへ』(監督・脚本・編集)

2017 年 短編『水面は遥か遠く』(監督・脚本・編集)

2017 年 短編『atmosphere』(監督・脚本)

2016 年 短編『それからのこと、これからのこと』(監督・脚本)

2015 年 短編『ぼくらのさいご』(監督・脚本・編集)

2012 年 短編『フレックリは浮く。』(監督・脚本)

2012 年 短編『溺れる魚、赤い夢』(監督・脚本・編集)

2011 年 短編『世界が終わる夜に』(監督・脚本)

2021 年 短編『不安定なせいかつ』(監督・脚本)

石橋 夕帆 Yuho Ishibashi — 監督・脚本家

◎ドラマ

- 2022年 テレビ東京ドラマチューズ!『[北欧こじらせ日記](#)』(監督)
2021年 花譜(2nd ONE-MAN LIVE 不可解式 REBUILDING Q1:RE)
ショートドラマ『形を失った世界で僕らは』(監督・脚本・編集)
2021年 埼玉県若年僧ワクチン接種に関するショートドラマ
『変わる世界とわたしの日常について』全5話/配信終了(監督・脚本・編集)

◎舞台

- 2020年 『川澄くんの恋人』(作・演出)

◎MV

- Novelbright 『[ハミングバード](#)』(フジテレビ系『めざましどようび』テーマソング)
Novelbright 『[愛結び](#)』
Novelbright 『[ワンルーム](#)』
GIRLFRIEND 『[Figure](#)』(映画『地獄少女』主題歌)
SKE48 『[じゃないロマンティック](#)』(バンテリンドームナゴヤ・イメージソング)
Notall 『[電光石火ちようだい](#)』

広告

- オータグループイメージ PV『[ここで出会う誰かと](#)』
ザザホラヤ・ORDER BOX WebCM『スーツを仕立てた。恋が動き始めた。』(翔太編&愛佳編)
中小企業活力向上プロジェクトショートドラマ『[小さな魔法](#)』
森永乳業ピノ WebCM『ストロベリームーン～その願い叶うかも。』

その他

- NHK・BS プレミアム『プレミアムステージ』収録ディレクター(2019年～)